

Rainbow

2018年度号

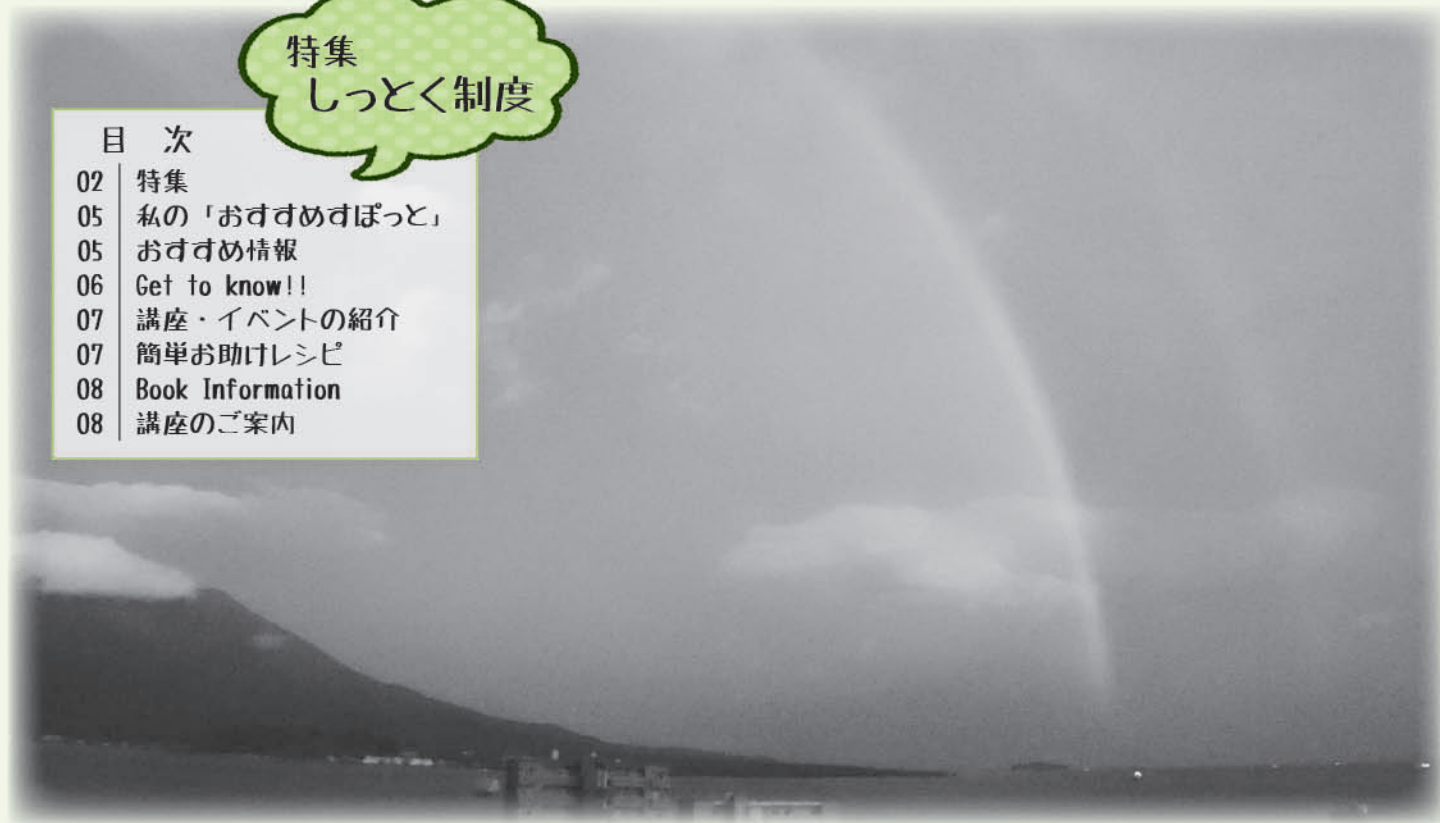
鹿児島市精神保健福祉交流センター(はーと・ぱーく) 広報誌

愛称「はーと・ぱーく」は、いろいろな方々の心(はーと)が集まる公園(ぱーく)のイメージをこの交流センターに重ねて命名されました。

特集 しっとく制度

目次

- 02 特集
- 05 私の「おすすめすぽっと」
- 05 おすすめ情報
- 06 Get to know!!
- 07 講座・イベントの紹介
- 07 簡単お助けレシピ
- 08 Book Information
- 08 講座のご案内



テーマ：“認知できないものの大切さ”

Photo by：有馬意人（ありまよしと）氏

“認知できないものの大切さ”とは、目に見えているけれどもハッキリとは分からない『良さ』『美しさ』『心やすらぐもの』などの事。「なんか分からないけどいいね～、いやされるな～」と思うものの大切さをみなさんに伝えたいと思って撮影されているそうです。

編集・発行 鹿児島市精神保健福祉交流センター(はーと・ぱーく)

Rainbowの由来

- [R]はRespect・・・尊重
- [A]はAdvocacy・・・権利擁護
- [I]はIdentity・・・独自性
- [N]はNetwork・・・ネットワーク
- [B]はBelieve・・・信頼
- [O]はOpportunity・・・機会
- [W]はWill・・・意志、望み

この広報誌をたくさんの人達に読んでいただき、人と人をつなぐRainbow(虹)のような架け橋になることを願って名付けました。

精神保健福祉交流センターでは、広報誌の表紙を飾る「Rainbow(虹)」をテーマにした作品や、交流スペースに展示する作品と出展者も募集しています。詳しくは裏面の連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしています。

